
入江工研ランニングクラブ活動報告

第9回マツヤマお城下りレーマラソンで健闘 初出場で職場対抗の部で4位に入賞

半導体製造装置・高速鉄道等に活用されるペローズ[※]の開発・販売を手掛ける入江工研株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 入江 則裕 以下、当社）の四国事業所所属メンバーで構成する「入江工研ランニングクラブチーム」が、昨年11月23日に松山市の城山公園で開かれた第9回マツヤマお城下りレーマラソン「職場対抗の部」に初出場し、全107チーム中4位（2時間37分46秒）の好成績を収めました。



表彰式後に記念撮影する入江工研ランニングクラブチーム

■大会概要

大会は「マツヤマお城下リレーマラソン実行委員会」が主催し、県民の健康増進や地域・職場のチームワーク醸成、スポーツ文化振興、城山公園の利用促進、地域経済の活性化を目的に毎年開催されています。

昨年は11月22日と23日の2日間にわたり行われ、300チーム以上が参加しました。初日は小学生・中学生・一般・少人数の部に165チームが出場し、2日目は職場対抗とエンジョイランニングの部に176チームがエントリーしました。当社は2日目に初参加しています。

職場対抗の部は1チーム5～15人で編成し、42.195キロをタスキでつなぎます。走る順番や周回数は自由、全員が最低1周以上走るルールとなっています。



マツヤマお城下リレーマラソンのコースマップ「愛媛新聞 ONLINE より引用」

■チーム編成

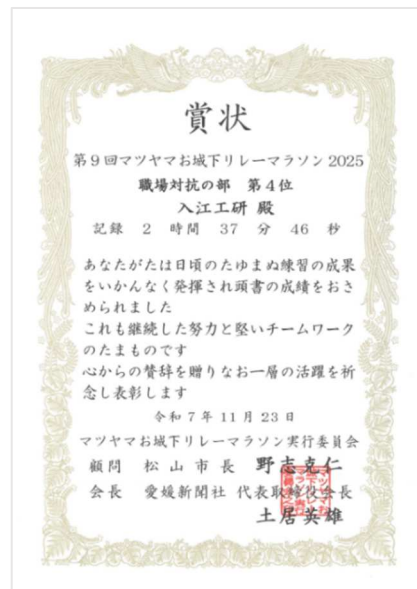
昨年1月、内子駅伝で初優勝を果たしたメンバーに新たに2人を加え、計9人で挑戦しました。10月26日には5人が合同練習を行い、インターバル走やタイム計測を含む計14キロの高負荷トレーニングをこなし、高校陸上部に匹敵する内容をこなすなど大会に向けて照準を合わせてきました。参加メンバーは内子町駅伝優勝メンバーである松本康次郎監督兼任選手（生産技術グループ班長）をはじめ、源浩（生産技術グループ主査）、菊地鋭二（品質保証グループ係長）、船田憲司（生産管理グループ係長）、中村正教（製造グループ）、高本豪（生産管理グループ）、福武修造（品質保証グループ）の7名と、今回からメンバーに加わった2名の田島浩二（品質保証グループ）、石丸大樹（総務グループ）が力走しました。

■レース展開

当日は快晴で気温12度とマラソンには好条件でした。

事前予想では入賞ラインぎりぎりで見込まれていましたが、チームは「楽しもう」を合言葉に挑戦しました。序盤から1キロ走タイムが上位の選手を投入し、上位集団に食い込む作戦を実行。1周

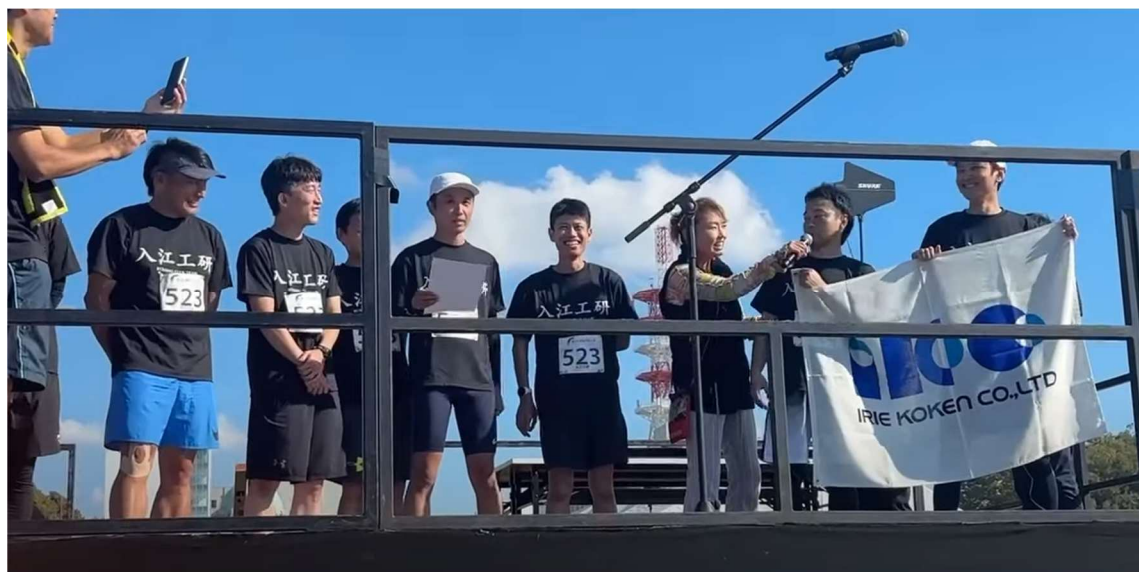
ごとのタスキリレーでペースを維持し、全員が役割を果たしたことで好位置をキープ。序盤で5位につけ、その後も安定した走りで順位を上げ、中盤には4位に浮上できました。最後は全員でゴールテープを切り、予想を10分以上上回る記録を残し、初出場で4位という成績を残すことができました。



マツヤマお城下リレーマラソンゴールと賞状

■大会結果と今後の目標

記録は2時間37分46秒で、全107チーム中4位という好成績。今回の当社のタイムはリレーとはいえ、フルマラソンの記録の競技人口の上位1%に相当する好記録を出すことができました。表彰式ではアンカーの菊地選手が、昨年1月の内子駅伝の後、社長からランニングシューズを贈られたことに関して、感謝の言葉を述べました。チームは今年の大会で3位入賞を目標に掲げています。今年1月の内子駅伝には、昨年2部で優勝したチームはAチームとして1部で出場し、全体で総合優勝かつ1部優勝を目指します。初出場のメンバー含むBチームは2部で出場し、入賞を目指します。



表彰時のインタビュー

■当社の部活動方針

当社は東京 2020 夏季オリンピックの聖火ランナーを務め、マラソンを趣味とする社長の方針のもと、趣味としての部活動を奨励しています。

今回のランニングクラブの活動もその一環であり、社員が主体的に活動し、成果を上げることで業務だけでなく、人生を豊かにしてくれるものとして奨励しています。

マラソンに限らず、華道師範の資格をもつ社長が自ら手ほどきをする華道教室をはじめ社員の自主的な活動を推奨する社風は今後とも企業の活力として取組を継続してまいります。

※「ベローズ (Bellows)」とは、日本語に訳すと「蛇腹」という意味を持ちます。工業製品でいう「蛇腹」とは紙・布・プラスチック・金属などの膜ないしは板状の部材で作られる、山折りと谷折りの繰り返し構造の製品です。真空を扱う分野では、一般に金属で製作した筒状のものにひだを設け、伸縮性・気密性・バネ性を持たせたものを「ベローズ」と呼んでいます。つまり、「ベローズ」＝「伸縮管」です。

以上

入江工研株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 入江則裕

設立 : 昭和 41 年 5 月 24 日

資本金 : 1 億円

住所 : 〒100-0011

東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 414

電話番号 : 03-3507-9611 (代表)

FAX : 03-3507-9615 (代表)

アクセス : <https://maps.app.goo.gl/iSsyCWrXXgq2rzDE6>

従業員数 : 200 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

<本件に関するお問い合わせ先>

入江工研株式会社 経営企画室 広報係 担当 柴原

TEL:03-03-3507-9617/ Fax: 03-3507-9615

Mail: koho@ikc.co.jp